



公益財団法人 財務会計基準機構会員

2024年7月19日

各位

会社名 J T P 株式会社  
代表者名 代表取締役社長 森 豊  
(証券コード: 2488)  
問合せ先 常務取締役コーポレート本部長 伊達 仁  
(電話 03-6408-2488)

## OpenAI の最新モデル GPT-4o mini への対応を完了 ～低コスト・低遅延を実現したモデルで生成 AI 活用を加速～

JTP 株式会社（本社：東京都品川区、代表取締役社長：森 豊、以下：JTP）は、2024年7月19日、AI インテグレーションサービス「Third AI 生成 AI ソリューション」において、最新の生成 AI モデル「GPT-4o mini」への対応が完了したことをお知らせします。

GPT-4o mini は、7月18日（米国時間）に OpenAI 社が発表した最新のマルチモーダル AI モデルです。現時点ではテキストと画像に対応しており、将来的には音声や動画の入出力にも対応する予定です。5月に発表された「GPT-4o」と比較して、低コスト低遅延の処理を実現しており、回答生成に用いるアウトプットトークン数が4倍に増加しました。また、従来の安価モデルである「GPT-3.5 Turbo」よりも60%以上のコスト削減と高性能が発表されています。

### ■GPT-4o mini への対応内容、今後の展望

今回の対応により、Third AI 生成 AI ソリューションでは GPT-4o mini の特長である低コスト・高速処理、そして多くのトークン数を活かした長文生成が可能になりました。さらに、従来から提供している機能の1つである、組織内のデータから必要な情報を検索できる実装（RAG 技術）\*1 も、GPT-4o mini で利用できます。これにより、カスタマーサポートのチャット対応や議事録作成など、さまざまな場面での活用が見込まれます。

これらの技術革新は、ヒトと AI との間におけるスムーズかつリアルタイムなやり取りを実現し、企業が直面する多種多様な課題解決に貢献するとともに、生成 AI の活用を通じて企業のデジタル変革を加速させることが期待されます。

今後も JTP は、技術力と先進性をもって生成 AI の新たな活用モデルを確立し、お客様にとって価値のあるソリューションを提供してまいります。

\*1：Retrieval-Augmented Generation 技術

### ■Third AI 生成 AI ソリューションについて

本サービスは、企業や組織における生成 AI のセキュアな利用を実現します。生成 AI アプリケーションを、お客様自身が契約するクラウド環境にシングルテナントでインストールすることにより、高いセキュリティを担保します。また、SaaS として開発されているアプリケーションのため、新機能の追加やセキュリティ強化などが定期的にアップデートされることが特徴です。

さらに、あらかじめ連携しておいた組織内のデータからユーザーの検索意図に沿った回答を生成する機能や、組織内での利用を促進する機能をはじめ、お客様の必要に応じたさまざまな拡張機能\*2 が提供可能です。これらの機能は、直感的で使いやすい Web UI（ユーザーインターフェース）を通じて操作でき



公益財団法人 財務会計基準機構会員

るため、どなたでもスムーズに利用することができます。

\*2：一部、別途オプション料金が必要な機能がございます。

サービスの詳細や導入事例は、下記のページよりご覧いただけます。

Third AI 生成 AI ソリューション

<https://ai.jtp.co.jp/products/genai-solution>

#### 【JTP 株式会社について】

JTP 株式会社は、日本に進出する海外の IT ベンダーやライフサイエンスメーカー向けに、テクニカルサポート、トレーニングなどの技術サービスを提供する会社として、1987年に設立されました。ミッションに「Connect to the Future」を掲げ、幅広い企業のニーズに対して IT システム設計・構築・運用・保守サービスや、サイバーセキュリティサービス、人材育成コンサルティングサービスのほか、人工知能の導入によりビジネスにおける顧客接点の最適化を実現するソリューション「Third AI」を提供しています。

#### 【本リリースに関する問い合わせ】

JTP 株式会社 コーポレート本部

E-mail : [pr@jtp.co.jp](mailto:pr@jtp.co.jp)

以上